

2025年10月3日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

## 日本のジェンダー格差是正に向けた 国際共同研究プロジェクト開始

### 【発表のポイント】

- 文部科学省「国際卓越研究大学」における研究等体制強化計画の一環で、ジェンダー研究における世界から最高水準の研究者を招聘しました。
- 日本における「女性の管理職登用」「男性の育児参加」「進学選択の男女差」等の喫緊の課題に焦点を当て、実証的手法にもとづく政策インパクトの高い成果を目指します。

### 【概要】

国立大学法人東北大学大学院経済学研究科（研究科長：川端望）は、文部科学省「国際卓越研究大学」における研究等体制強化計画の一環として、日本のジェンダー格差是正へ向けた国際共同研究プロジェクトを本格始動し、3名の海外研究者、Marianne Bertrand氏（シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネス教授）、Patricia Cortes氏（ボストン大学クエストロム・スクール・オブ・ビジネス教授）、Jessica Pan氏（シンガポール国立大学経済学部教授）を客員教授として招聘しました。

本プロジェクトは、5年間で総額約2億円規模の予算を投じ、ジェンダー研究における世界最高水準の研究者を招聘し、学術研究と政策提言の両面で日本社会のジェンダー課題に取り組むものです。特に、日本における「女性の管理職登用」「男性の育児参加」「進路選択の男女差」等の喫緊の課題に焦点を当て、実証的手法にもとづく政策インパクトの高い成果を目指します。

3名の研究者には、東北大学の若手研究者や大学院生に対する研究指導・教育活動にも参画し、本学の研究・教育力の一層の強化に貢献していただきます。

本プロジェクトのプロジェクトマネージャーは東北大学大学院経済学研究科の矢ヶ崎将之講師が務め、研究の設計・実施・社会発信の面でプロジェクト全体の推進を担います。

## ■期待される成果

- ・ジェンダー経済学分野における東北大学の国際的地位の確立
- ・日本におけるジェンダー課題を対象にした研究の実施
- ・若手研究者の育成と国際的な研究環境の整備

## ジェンダー研究における世界最高水準の研究者



Marianne Bertrand 氏  
シカゴ大学ブース・スクール・  
オブ・ビジネス  
教授



Patricia Cortes 氏  
ボストン大学クエストロム・スクール・  
オブ・ビジネス  
教授



Jessica Pan 氏  
シンガポール国立大学経済学部  
教授

図 1. 招聘した 3 名の研究者

### 【問い合わせ先】

東北大学経済学研究科

政策デザイン研究センター

TEL: 022-795-3699

Email: [pd-office@grp.tohoku.ac.jp](mailto:pd-office@grp.tohoku.ac.jp)